

テクニカルオペレーション科 1月生追加募集

募集若干名

就職率:83.6%

訓練期間

平成30年1月5日(金)~平成30年6月27日(水)

訓練時間帯 09:20~15:40

訓練期間月数:6ヶ月間

応募締切り

平成29年12月15日(金)

(12月14日までの職業訓練ガイダンスを受講してください)

入所選考

平成29年12月18日(月)

入所手続き説明会

平成29年12月27日(水)

費用

受講料無料(教科書、作業服等の実費は必要です)

高精度の工作物加工が自分のできる!CADオペレータ、NC工作機械オペレータの即戦力として就職しよう!

●訓練内容●

- ・ 機械製図、CAD(2次元・3次元)による図面作成を学びます。
- ・ NC(数値制御)工作機械のプログラミング・操作・加工を学びます。

●想定される職種・仕事●

CADオペレータ ■2次元・3次元CADを使って、各種部品を描くのがCADオペレータです。

設計補助 ■2次元・3次元CADを使って、部品や機械の設計を手伝うのが設計補助です。

NC工作機械オペレータ■NC工作機械(コンピュータ制御された機械)を操作して、部品を加工するのがNC機械オペレータ。材料の取付けなどの段取りから機械操作、出来上がった製品の検査まで行うこともあります。

託児サービスあります!

(要事前相談)

※受講を希望される方は、応募前に職業訓練ガイダンスへの参加が必須となります。詳しくは裏面をご覧ください。

※受講のお申し込みには、一定の要件があります。詳しくはポリテクセンターにご相談ください。

▼ガイダンスお申込み、応募・受講に関するお問い合わせ、ご相談はポリテクセンター三重受講者係まで。

☎059-320-2645(受講者係直通)

＜受付時間＞平日 09:00~17:00

〒510-0943 三重県四日市市西日野4691

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部
三重職業能力開発促進センター

ポリテクセンター三重

◎職業訓練ガイダンスにご参加ください！

各訓練科の内容説明や実習場見学、申込手順の説明等をおこないます。

受講希望の方は、電話連絡(059-320-2645)のうえ**必ずご参加**ください。

実施日:平成29年12月14日

時間:13:30~16:30(受付は13:15から)

会場:ポリテクセンター三重(四日市市西日野町4691 ☎. 059-320-2645(受講者係))

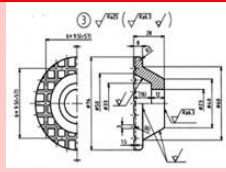
○訓練概要(4・10月入所は1から、7・1月入所は4からスタートします)

1 機械製図基本



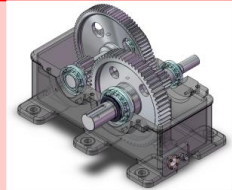
機械製図法について手書きによる作図により、JISに基づく機械製図法の基本技術を習得します。

2 2次元CAD



CADの操作やコマンドを用いた部品図や組立図の作図により、2次元CADの知識及び技術を習得します。

3 3次元CAD



3次元CADシステムによるモデリング技術や2次元図面作成技術を習得します。

4 旋盤及びNC旋盤



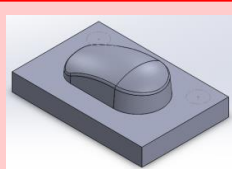
旋盤加工の加工技術を習得した上で、NC旋盤によるプログラミング及び加工技術を習得します。

5 フライス盤及びマシニングセンタ



汎用フライス盤の加工技術を習得した上で、マシニングセンタによるプログラミング及び加工技術を習得します。

6 CAM及びワイヤ放電加工



CAMシステムにより、ツーリング設計、CADモデルの準備、NCプログラミング、加工シミュレーションなどの知識及び技術を習得します。

修了生を訪ねて

藤田 好さん(平成26年6月修了生 株式会社ユニテック四日市事業所)



私は前職では、契約社員として空圧部品のピッキングから組立ラインへの供給の業務をしてきました。退職を機に、興味を持っていたパソコンを使って、『ものづくり』に関わる仕事に就きたいという想いから、機械系CADの勉強が出来るテクニカルオペレーション科の訓練を受講し、再就職に繋がりました。

再就職先としては、ポリテクセンターで学んだことが無駄にならない様に、また活かすことの出来る仕事としてCADオペレータの仕事を探しました。また、仕事と子育ての両立を考えて、定時で働ける環境を求めています。

ポリテクセンターで学んだCAD/CAMの知識だけでは不安でしたが、入社面接では『やる気』を見いだして頂き、(株)ユニテックに入社しました。現在はCADオペレータとして工作機械の組立図から部品図を作成する仕事に就いています。職場には、テクニカルオペレーション科の修了生も何人か居られるので、不明な点などはサポートして頂いています。最近、上司と一緒に加工・組立の現場に行く機会を得て、自分の書いた図面がモノとして出来上がり、組み上げられている姿に『ものづくり』の醍醐味を感じました。

現在は設計補助としてAutoCADを用いて部品図作成の業務に就いており、上司の方々に色々サポートして頂いていますが、出来るだけ早く、ミス無く効率的に図面を描けるようになって自立し、設計を任される側になりたいと思います。